

爆発試験確認シート

1.会社名					
2.住所					
3.部署名					
担当者名					
連絡先	TEL : _____ e-mail address : _____				
4.試験結果の社名					
5.供試品の品名					
6.供試品の型式					
7.防爆構造の記号	Exdb II BT4 Gb 又は d 2G4等、グループまたは爆発等級をお教え願います。				
8.試験の種類	<input type="checkbox"/> 基準圧力測定 <input type="checkbox"/> 爆発強度試験 <input type="checkbox"/> 爆発引火試験				
9.料金の請求先	<input type="checkbox"/> 上記会社名と同じ <input type="checkbox"/> (異なる場合にご記入願います。)				
10.供試品サイズ(※)	長さ _____ mm	縦 _____ mm	幅 _____ mm	重量 _____ kg	内容積 _____ cm ³
11.試験について	<input type="checkbox"/> 受託試験(※次項) <input type="checkbox"/> 立会による試験 (希望日を何日間かご連絡願います。)				
12.供試品返送費用	<input type="checkbox"/> 着払い可 <input type="checkbox"/> 着払い不可 (見積りに送料を含みますので別途調整いたします) (重量が30kg以上の場合は集荷の手配をお願いします。)				
備考)					

(※) 供試品の外寸法が分かる図をもし頂けましたら幸いです。

爆発試験に関して

- 爆発試験を実施するため、供試品毎に（たとえば、本体と端子箱は別々に）G3/8のねじ加工を4箇所お願いします。
 - 1) 4箇所でのねじ加工が困難な場合は3箇所でも試験は可能です。
 - 2) 同一平面上に試験穴を加工する場合は、中心間距離を45mm以上お取り願います。
 - 3) 試験ねじ加工の位置に関するご相談は、ご申請先をお願いします。

- 弊社は建物の立地上、国際整合防爆指針のグループⅡCに定められている初圧重畳法のような爆発試験槽の内部圧力を上昇させて行う引火試験は対応致しかねます。
そのため円筒接合面を有する供試品の場合は、隙を拡大する隙間調節法にて加工願います。

- 爆発試験は基本的には立会をお願いしたいのですが、難しい場合は受託にて試験を行います。
但し、受託試験を御希望される場合は引火試験時の調整方法が分かる資料を提出願います。
（たとえば、ケーブルグランドやストッププラグ等ねじはめ合い部の山数が分かる資料です。）

- ケーブルグランドに締め込むダミーケーブルの端面は、接着剤等シール加工をお願いします。
（ご依頼頂ければ有料でシール加工を承ります。）

- 爆発強度試験と爆発引火試験を行う場合、基本的に爆発強度試験を最初に行います。
強度試験は供試品内部の圧力を上昇させるためパッキン類をお忘れなきよう
また、ケーブルグランドに使用するダミーケーブルやボルトは締め込んだ状態で
供試品をご持参、ご発送お願いします。
尚、締め込みボルト類にトルク値のご指定がある場合は計測器をご発送頂くか
又はお立会願います。